

柿の木坂町会

柿の木坂町会 会長 住友勇二

今回は当町会健康保健部主催の料理教室(会場:八雲住区センター料理学習室)をご紹介します。
健康と親睦、明るく健康的な町づくりを目指すものです。
町内在住の外国の方や近くの料理研究家等を講師にお願いし、他国の料理や話題の食材を使った楽しい料理教室は大変好評を頂いています。



料理店長直伝の指導を受けた講師を迎えてイタリア料理教室

町内在住のインドの方による料理教室。
珍しいインドの地方料理も味わえます



季節や話題の食材を使った料理教室。健康は正しい食生活から

その外、当町会では夏のラジオ体操をはじめ町内パトロール、歳末警戒、防災訓練、リサイクル、敬老・小学入学・新成人・出産祝い、美化デー、親睦旅行、健康講座、町会ミニコミ誌発、施設見学等々…様々な活動をしています。



60年近く続く夏のラジオ体操。毎年延1,000名程参加。《朝の挨拶、明るい一日》



町内パトロール。現在延500名程の方が参加。《私達の町は、私達で》



大人も子供も揃って美化デー。綺麗な町づくり《まず身の周り、家回り》

☆☆ 平成25年新春の行事案内 ☆☆

主催 八雲住区住民会議 青少年育成部会 協力 生活環境部会

新年お楽しみ会

日時 平成 25年 1月 20日(日)午前10時～
場所 八雲小学校 校庭
内容 お餅つき お雑煮 正月遊びなど
八雲住区の青少年育成部会、八雲小PTA、八雲児童館、ボーイスカウトが協力し合い、毎年開催している新年の行事です。
餅つきや遊びを通して、地域の絆を高めましょう。

主催 西部地区スポーツ大会実行委員会

西部地区スポーツ大会

日時 平成 25年 2月 3日(日)
会場 八雲体育館
内容 午前 ニュースポーツ体験
午後 ミニ運動会(パン食い競争等)
ミニ運動会は西部地区5住区対抗戦、優勝賞品も豪華?です。みなさんの参加をお待ちしています。

募集 八雲住区センターからお知らせ

八雲住区センター運営員募集

◇◇◇ 住民会議と一緒に活動しませんか ◇◇◇

来年度の八雲住区センター会議室の受付等を担当する「運営員」を募集します。

【締切】1月4日～26日 【面接】2月2日(土)午前
※詳細は、住区センターにある募集要項をご覧ください。

詳しくはホームページ「<http://yakumo19.net>」や、ポスターでお知らせします。

やくも住区だより No130 平成24年12月発行

発行=八雲住区住民会議広報部会 林 隆志

本誌掲載の行事は住区、町会の掲示板、ポスター、ホームページなどで案内しています。

八雲住区住民会議ホームページ <http://yakumo19.net>

やくも 住区だより No. 130



八雲住区エリア災害時対応委員会主催

11月18日 第10回避難所運営訓練を開催

事務局次長 北澤 尚文

11月18日(日)午後3時30分から、住区住民会議・災害時対応委員会とメンバーである6つの町会(中根西、柿の木坂、八雲、宮前、柿の木坂第二維持会、八雲1丁目アパート住民協議会)及び目黒区防災課、消防団と連携し、避難所運営訓練を行いました。

大地震が起こった直後の避難所の実際は、参集できた少人数の住民が多くの業務を担わざる得ません。従来はスタッフの担当業務の訓練が中心であり、避難所運営全体の業務を把握することが困難でした。今回は思い切ってスタッフ中心の訓練とし、地震発生後半日間の事態を想定し一通りの業務を全て訓練に盛り込みました。

参加した61人が3グループに分かれ、順序により9つの項目を訓練。5時過ぎになると辺りが暗くなり夜間訓練となりました。防災課長からは「直下地震の被害想定と対策」についてミニ講演があり、より実践的な訓練が必要とのことでした。参加者からは「何が備蓄されているか始めて知った」「ポンプの操作訓練は年に何回かやらないと忘れてしまう」などの声が寄せられました。

対応委員会では、1月に反省会を開き来年度の訓練内容を検討する予定です。この訓練に協力していただいた皆さんに感謝いたします。



木元本部長から訓練の意義を説明



家庭科室に集合して訓練内容の説明を聞く



体育館の裏手にある防災資機材倉庫の内容を確認する



古着と竹馬を活用して担架をつくる訓練も



マンホールの上に設置する仮設トイレを組み立てる



受水槽からポンプと給水架を使って水を出す訓練



アルファ化米での調理を実際にやってみる